

H O YOG

教区新報

2012. 7 182号

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部



各舞台とも盛況でした(左: サンドウィッチマン 右上: 声楽 右下: 雅楽)

七月七日、神戸別院にて兵庫教区青年僧侶の会(青僧会)主催による「東日本大震災チャリティーコンサート」が開催され

た。当日は天候にも恵まれ、二百五十席の客席が満席となる中でのコンサートとなった。コンサートは喚鐘の合

青僧会震災支援演奏会 二百五十人以上が参加

図と共に始まり、第一部の雅楽では、九名の僧侶により、伝統的な曲目や、親しみ深い童謡などが演奏され、童謡の演奏時に

はメロディーを口ずさむ人もおられた。第二部は、クラシックとして、声楽家のリユク

なお、夏季休暇期間中は、宿・日直体制をとっており、事務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

八月十六日(木)から二十日(月)までの五日間、教務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

最後は、青僧会会員だけでなく、コンサート出演者も交えてのチャリティー募金が行われ、多くのご協力を頂戴した。

訪れた観客の中には「お寺でこの様な行事が行われるのは良いことだ」と思う」と話す方も。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。(四面に連続記事)

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

また、当日はコンサートの合間に、青僧会による被災地支援ステッカー・ポストカードの販売や、学生による震災復興支援商品の販売も行われ、会場は大いに賑わった。

8月		9月	
1(水)	モダン寺暁天講座(杉本照頭師 阪神東組) 7:00	4(火)	大遠忌記念公演「親鸞わが心のアジャセ」 神戸文化ホール 終日
2(木)	モダン寺土曜子ども会サマースクール(2日まで)	5(水)	布教団第5回各種法座出講予定者事前学習会
3(金)	モダン寺暁天講座(池本史朗師 姫路中組) 7:00	7(金)	別院仏婦定例法座(寺本峰昭師 神崎組) 13:30
4(土)	モダン寺暁天講座(本川英暁師 神戸中組) 7:00	8(土)	東西保育研修会 山手幼稚園 終日
15(水)	第一土曜仏教講座(渡邊高広師 香老舗大野薫玉堂) 13:30	9(日)	仏仕岡山ブロック別院研修会 岡山南組西方寺 13:00
20(月)	神戸別院孟蘭盆会(滝口隆誠 別院輪番) 13:30	10(月)	中仏集い会
28(火)	第3連区布教使研修会(21日まで) 津村別院 13:30	10(月)	近畿ブロック寺族婦人研修会 和歌山教区
29(水)	兵庫聖典研鑽会 13:30	15(土)	別院常例法座(16日まで) 13:30
30(木)	寺婦ブロック別院研修会 10:00	21(金)	神戸別院秋季彼岸会(23日まで) 13:30
	勸学寮真宗講座(31日まで) 13:00	26(水)	教区会議員研修会(27日まで) 京都
		27(木)	仏婦コーラス練習会 13:30
		30(日)	第28回若婦人のつどい 10:30

夏季休暇のお知らせ
八月十六日(木)から二十日(月)までの五日間、教務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

八月十六日(木)から二十日(月)までの五日間、教務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

八月十六日(木)から二十日(月)までの五日間、教務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

八月十六日(木)から二十日(月)までの五日間、教務所・神戸別院の事務等をお休みさせていただきます。

み教えの相続の為に
新坊守らが研修

七月六日、神戸別院本堂にて『第七回新坊守・坊守後継者の集い』(主催/教区寺婦連盟)が開催された。

集いは、教務所長挨拶、廣岡典子寺婦連盟委員長挨拶にて開会。

研修会には、撫尾巨津子(うつおみつこ)師(佐賀教区巨瀬組法専寺)をご講師に『お寺は何のためにあるのですか?』と講演が行われた。

また、昼食時には、『なんでも話してみよう』とのタイトルで意見交換・懇親会が行われ、続いての質問コーナーでは、其々の悩み・不安や、研修を受けての感想など、様々な思いの交換の場となった。

撫尾師講演より(抜粋)

私が生まれて、死ぬというか往生させて頂くまで仏様の教えと共にある、仏様の教えを聞かせて頂く場所。それがお寺の第一の存在理由と思っ



穏やかに語られた(撫尾師)

お寺は誰のもの
かつての私は、お寺は住職のものというイメージがありました。

お寺の住職家族は代々お寺に住んでいる事が多いので、そういう誤解を与えるんだと思いますが、本当は住職家族もご門徒と同じみ教えに生かされていくものなにかま。そのなかまの代表として、世間の事にお忙しいご門徒の代わりに仏教を学ばせて頂いて、仏様のお心をお取次ぎするという役目が、住職はじめ寺族の役割かと頂いています。

ですけれども、お寺の成り立ちを誤解されたご門徒にとっては、お寺は自分の日常生活に何の関係も無い所、葬式・法事

の時だけ、出前か宅配ビデオでも取る様に電話して、お経をあげに来てくださいます。終わったら何の用も無いという、自分にとっては何も関係無いと思われ

そんな方にとっては、お寺という所は人質ならぬ先祖質をとって、寄付とかお金がかかる迷惑な所だ。そのうえ聞きたくもない法座にお参りし

結局、かつての私も含めてその方達はどういう気持ちかというところ、お寺はこの私の為にあるんだ」という事が欠落しているんです。

亡くなった人の為にあると思ひ込み、この私の為にあるという事を忘れて、お寺の存在理由を誤解した人ばかりになる

と、お寺は消えて無くなります。私に心のエステに通うのがお寺だと思ってお



思いを話す新住職(龍古工子氏)

ご門徒から見ると、うちの住職は日本一だ。そういう風なご住職になるべきです」と述べられた。

記念講演では、渡辺千賀子氏(ベル・カント・ソプラノ歌手)による、人権の大切さを伝える『おはなしコンサート』が開かれ、渡辺氏自身が体験した差別の経験など、語り交えてのコンサートに、参加者は深くうなずきながらの講演とな

講演の後、会場をポートピアホテルに移して懇親会が開かれた。

懇親会では、新住職へのインタビューもあり、

「住職を継職するまでは、前任の寺院運営に対して不満・疑問ばかりだったが、実際に自分が住職に

なってみて、こんなにも大変な仕事だったのかと、自分の甘さを知らされた」

「継職したばかりで、右も左も判らない状況で、先輩住職に助けていただいた。自分もそんな先輩住職の様にならない」など、新住職より、継職しての感想・思いや意気込みが述べられた。

新住職就任者(平成二十三年)は次の通り
◆神戸西組南正寺◆大山二期(岡山北組浄円寺)◆渡邊頭代(阪神南組長安寺)◆菅原順昭(赤穂南組正覺寺)◆横山正仁(姫路南組善正寺)◆小寺秀生(揖龍西組浄善寺)◆建部典夫(神戸湊組善照寺)◆楠仁(赤穂南組永應寺)◆金谷一章(出石組本覚寺)◆木村正幸(加古川組照徳寺)◆巖照正(淡路組圓徳寺)◆龍古工子(姫路南組養泉寺)◆赤松普宣(赤穂北組専稱寺)

【敬称略・就任月日順】

教区仏婦連盟大会
千五百人が集結

六月二十七日、神戸文化ホールを会場に『平成二十四年度兵庫教区仏教婦人会連盟大会』が開催された。

例年、教区仏婦の総会と兼ねて開かれる本大会、テーマを『念仏に生かされるよろこびを行動へ(現生正定聚)』とし、千五百名の仏婦会員参加のもと、盛大に開催された。

会は、音楽礼拝の後、教務所長挨拶、前田厚子寺婦連盟委員長挨拶、多



やなせなな師

は、宮前千鶴子師(奈良教区教恩寺)のコンサート『いのちのふるさとを求めて』が開かれた。自身の病の体験や、東日本大震災の被災地支援活動から気付かされた話を交えてのコンサートに、多くの拍手が送られていた。

蓮華会が10周年
新住職就任祝賀の集い開催

七月四日、蓮華会(教区参与会)総会並びに『新住職就任祝賀の集い』(主催/蓮華会)が開かれた。

今年度は、会の結成一〇周年の年であり、午前の総会に先立ち、入会十年目の会員への表彰が行われ、



感謝状の伝達

午後からは、『新住職就任祝賀の集い』が行われ、四回目の開催となる今回は、平成二十三年度に新たに就任の新住職を対象に、記念講演・懇親会が開催された。

集いは中尾教雄氏(蓮華会会長)の挨拶、豊原大成氏(教区宗会議員)の祝辞により開会。

祝辞の中で豊原氏は「仏教とは、簡単に言えば精神運動、心の運動。お釈迦様は決して大きなお寺を建てられたわけでもなければ、道を作られたわけでもない。ずっと、こころの問題を説き続けられてご生涯を終えられたわけ

私どもは今こそ、本当にお念仏のころといたうものをしっかりと考えるべきです」

お寺のご住職とは、日本一のご住職にならなくても良い。